

平成24年度室内環境学会学術大会大会長奨励賞 決定経緯

平成24年度室内環境学会学術大会 大会長 関根 嘉香

平成24年12月15日、16日に開催された平成24年度室内環境学会学術大会において口頭発表・ポスター発表された論文を対象とし、大会長が依頼したポスター発表審査員7名、口頭発表審査員9名により、室内環境学会研究発表会大会長奨励賞規定（平成19年4月17日制定）、及び別途作成した審査方法に則って審査が行われた。その結果、平成24年度室内環境学会学術大会大会長奨励賞を次のように決定した。尚、B-03およびP-31の主たる講演者は学生会員であった。

大会長奨励賞（口頭発表部門）

B-10 α -ピネンのオゾン分解による二次生成物質および微小粒子の生成 -一酸化窒素共存の影響-

演者：野口美由貴，大澤春香，小松志織，山崎章弘（成蹊大学）

B-03 臭気閾値比を使用した新しい室内空気質の評価方法の提案

演者：中岡宏子（千葉大学），瀬戸 博（東京顕微鏡院），戸高恵美子，花里真道，森 千里（千葉大学）

大会長奨励賞（ポスター発表部門）

P-12 住宅内におけるチャタテムシ・ダニ・カビなどアレルギー原因生物の分布調査

演者：川上裕司，橋本一浩（エフシージー総合研究所），福富友馬，谷口正実
（国立病院機構相模原病院），中島麻諭子，福田安住（エフシージー総合研究所），
秋山一男（国立病院機構相模原病院）

P-31 揮発性有機化合物（VOCs）の海洋性発光バクテリア *Vibrio fischeri* に対するシナジー効果およびホルミシス効果

演者：関根嗣晃，関根嘉香，池田四郎（東海大学）

ポスター発表部門については平成24年度室内環境学会学術大会の懇親会において表彰状を授与した。口頭発表部門については、平成25年度室内環境学会学術大会で行う予定である。